

平成 19 年(2007 年)12 月 19 日

各 位

所在地 東京都港区赤坂七丁目3番 37 号
プ ラ ー ス カ ナ ダ 3 F
会社名 アリジェン製薬株式会社
代表者 代表取締役社長 所 透
問い合わせ先 取締役経営戦略室長吉田正
電話番号 0 3 - 5 7 7 1 - 4 5 3 2

Axentis 社(スイス)に嚢胞性線維症治療薬(ARB-CF0223)を導出

この度、当社が開発中の嚢胞性線維症治療薬(当社開発コード:ARB-CF0223)の日本及び韓国を除く全世界の独占的開発・製造・販売権を、スイスの Axentis 社(正式名:Axentis Pharma AG)に対して許諾する契約を締結した。

当社は、当該開発製品を欧州(独国)で開発を進めてきたが、臨床第 I 相試験完了後、ライセンス導出のための候補先を模索していた。なお、当該製品は平成 18 年(2006 年)4 月に欧州医薬品審査庁(EMEA)より希少疾病用医薬品の指定を受けている。

契約の締結により、当社は契約一時金を Axentis 社より受け取るほか、欧州或いは米国での開発ステージに応じてマイルストーンを授受し、また、上市・販売後の売上に対するロイヤルティー等を受領する。また、当社は当該製品の今後の開発・承認に向け、Axentis 社に対して協力していくことを約束した。

アリジェン製薬株式会社は、感染症領域における研究開発を行う日本のバイオベンチャー企業である。当社は医薬品の開発の過程において、総合的なビジネスインフラストラクチャを提供し、有望な医薬品シードを効率良く、目標とする段階までインキュベートし、その後ライセンスアウト又は共同研究開発等により、承認申請及び製造販売を行うことを事業モデルとしている。(Web site: <http://www.arigen.jp/>)。

Axentis Pharma AGは、スイスに拠点を置くバイオテックベンチャー企業として 2007 年 2 月に設立された。同社は嚢胞性線維症、腎性尿崩症、高コレステロール血症等の変異タンパクが関与する遺伝性疾患の治療に応用可能な独自の技術を有しており、今後各種医薬品の開発が期待される。(Web site: <http://www.axentispharma.com/>)。

嚢胞性線維症とは欧米白人種で高頻度に見られる良く知られた遺伝性疾患。先天的外分泌異常により肺では粘液が過剰に分泌され、気道閉塞から難治症の感染症、気管支炎等の肺病変を起こし、肺機能の低下を招く。世界全体の総患者数は約 7 万 5 千人。

嚢胞性線維症治療薬(ARB-CF0223)は、嚢胞性線維症の悪化要因である慢性気道感染症をコントロールする外用吸入薬であり、ドラッグデリバリーシステム(DDS)の技術を導入した医薬品製剤である。当製品はリン脂質からなるマイクロカプセルに有効成分となる抗生物質を内包しており、肺の病変部で効率良く抗菌作用を発揮する。

以上